

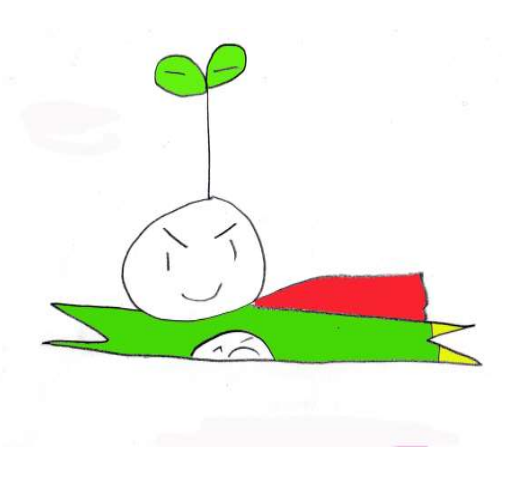
読み・書きに 困難がある子の支援

～自己理解を通じて困っていることの改善～

iPadを教室へ



東京都狛江市立緑野小学校
森村美和子



通級指導 ふたば学級 とは



- 通常学級の中に在籍し、週に1回程度通う
- 学習の一部につまづきがあったりコミュニケーションに課題があったり等するお子さんが対象

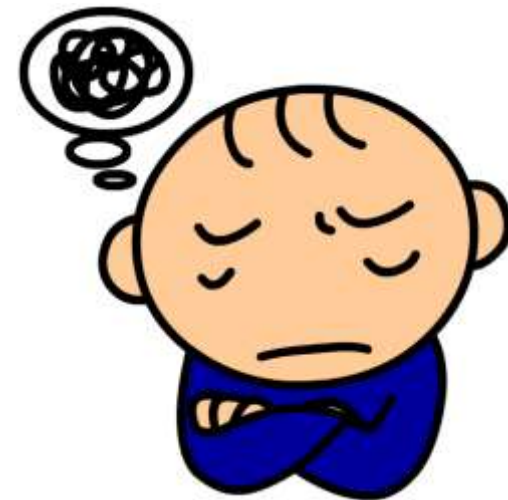
通級学級、教室利用 計60名

平成25年度から巡回指導のモデル地区

通級の子供たち

見えにくい困り感

(ex 読めるし話せるのに書けない)



怠けている？ さぼってる？ 努力不足？

困っている事、できにくさがわかりづらい

自分はダメ

自信喪失

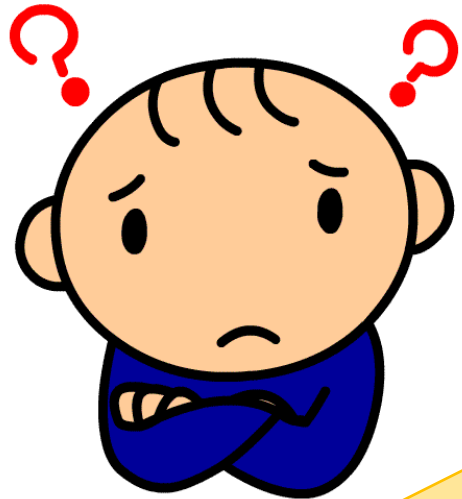
自己肯定感の低さ

通級で大切にしていること

- 困っていることの軽減、改善
- 自己理解
- 一人で **できる** を目指して

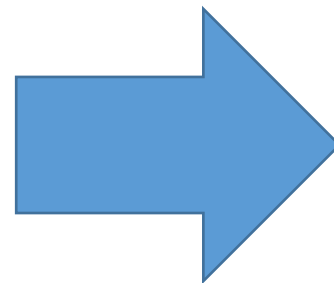
对象児

A君の状況



困り感が大きい

字を書く
漢字を覚える
物の管理
コミュニケーション など



通級利用（2年目）
巡回指導を利用

週に1回

個別 2時間

S S T 1時間

計 3時間

自己理解

自分の困っている事を研究する活動
「ふたば研究所」

研究テーマ

「iPadを使って自分の困っている事を解決できるか」

本人と自己理解を進めながらの共同研究をする

研究所
所長 森村
主任研究員 A君

研究計画 困っている事の分析 実行 ふりかえり まとめ 研究発表

困っている事の分析～アンケートやインタビュー～

保護者

- ・書くことが苦手
- ・書いたノートが読めない
- ・漢字が苦手
- ・家で何もしない
- ・意欲の低下

担任

- ・板書に時間がかかる
文字、行の飛ばしもある
板書の意欲の低下
- ・授業中の集中力の低下
- ・漢字が苦手

本人

- ・黒板が写せない
- ・考えをまとめられない
- ・漢字が苦手、一人だとやる
気が出ない
- ・忘れっぽい、忘れ物

小学生の読み書きの理解

URAWSS の結果 (小6版)

課題の種類	評価
書き課題 (有意味)	C
書き課題 (無意味)	B
読み課題	A
内容理解	5 / 6

見て書く速度が遅い

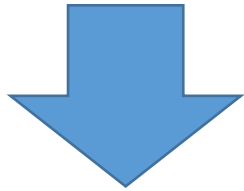
読む速度は平均的

視覚運動型

板書を写す

研究内容
決定

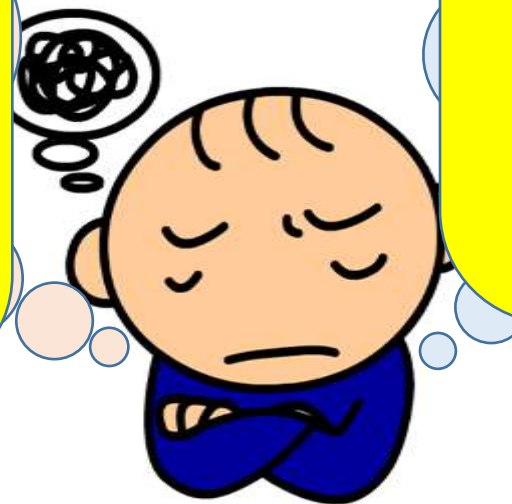
漢字を覚える



iPadを通常学級へ
写真アプリで
黒板を撮り写す

なんとかしたい

iPadを家庭へ
漢字アプリで楽しみながら
自宅学習



1 学期の研究の取り組み

①

- iPadを教室へ
- 家に持ち帰る

②

- 板書を写す

③

- 一人でできる
漢字学習

① iPadを教室へ・家庭へ



問題点

「一人だけずるいといわれたい？」

説明 理解

「なくさないか？ こわさないか？」

管理の方法

対策



説明・理解

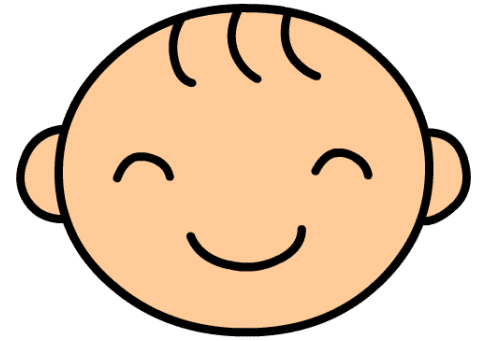
- クラスの友達への説明 → 担任の先生から説明
- 巡回校の先生へ → 通級担任が研修、説明
- 友達に聞かれた時 → 本人も説明できるようにする

管理・約束

- 管理の方法 → 慣れるまで先生に管理してもらおう
- 約束 → ネットワークに繋がらない
- 板書の時以外は使わない

①iPadを教室へ・家庭へ

まとめ



クラスの友達への反応

「心配したけど、誰もずるいと言わなかった。」

管理の方法

学校では先生が管理。使う時だけ手渡すことでスムーズ。
下校時にiPadを受け取り自宅へ。朝先生に渡す。

巡回校の先生方

好意的。相談に乗ってくれる。

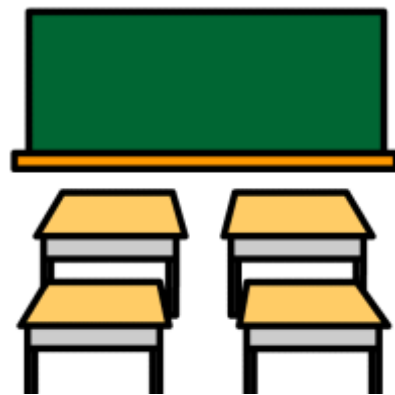
②板書を写す

問題点

- 写すのが遅い。追いつかない。
- 自分で書いた字が読めない
- 消されちゃうかと思うと焦る。
- 黒板の漢字が見にくい。 • 疲れる。

→対策

「板書を写真に撮って手元で写すことで時間内に書ける」



②板書を写す

個別指導にて 相談・準備・練習

- 写真撮影方法（先生、自分）
- 写真の見方、画面の明るさの調整
- iPadを使って板書をノートに写す練習
- クラスで使う時の約束を決める



②板書を写す

iPadをクラスへ 実践 第1回目 社会の授業

先生が写真撮影し、板書を写すときだけ本人へ → 非効率的

本人が写真撮影し写す



②板書を写す

ふりかえり・まとめ～成果～

- 板書を写すのが楽
- 時間内に写しきれた
- 疲れが減った
- 漢字が見やすい（拡大して見られる）
- 画面を見やすくできる（色、明るさ）
- 消される心配ないから安心感がある 焦らない
- 集中できる



②板書を写す

課題と改善点



- シャッター音が気になる 「迷惑かな？」
→ マイクにテープを貼る 無音カメラの検討
- 撮るタイミング → 相談 練習
- 撮影の方法 ぶれる → 机に固定して撮る練習
- 角度が斜めになる → 斜めにして撮る
アプリの模索



②板書を写す

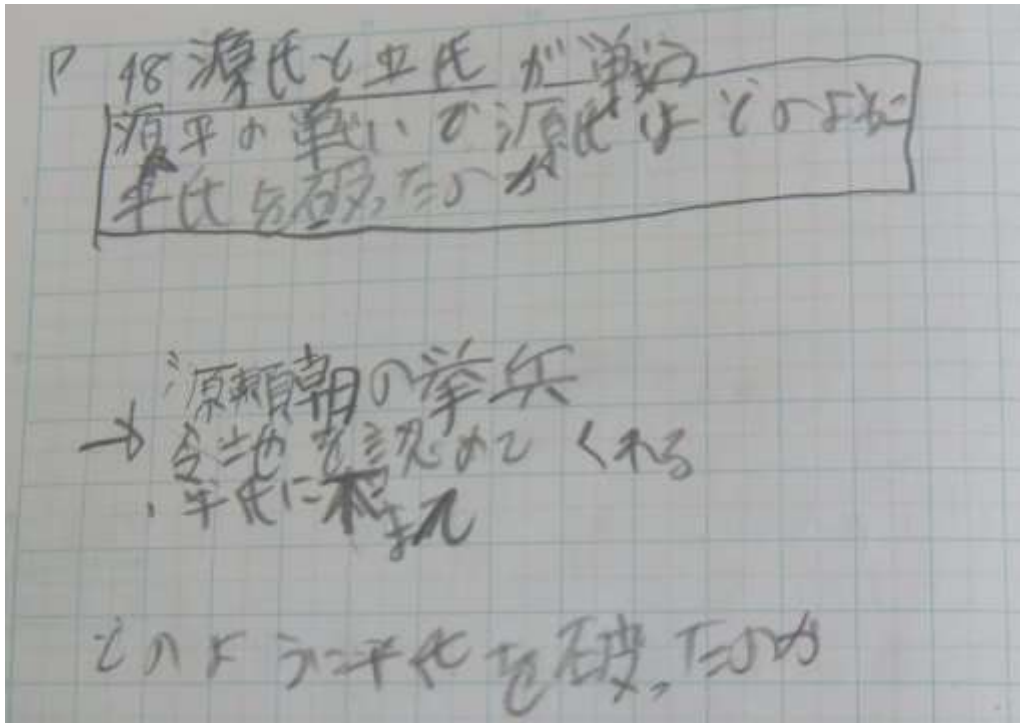
改善策の実践 第2回 社会の授業

- テープを貼ったので、シャッター音が気にならない
- 撮るタイミング、慣れてくる。
- 撮影の方法の変更（机の場所によって変更）

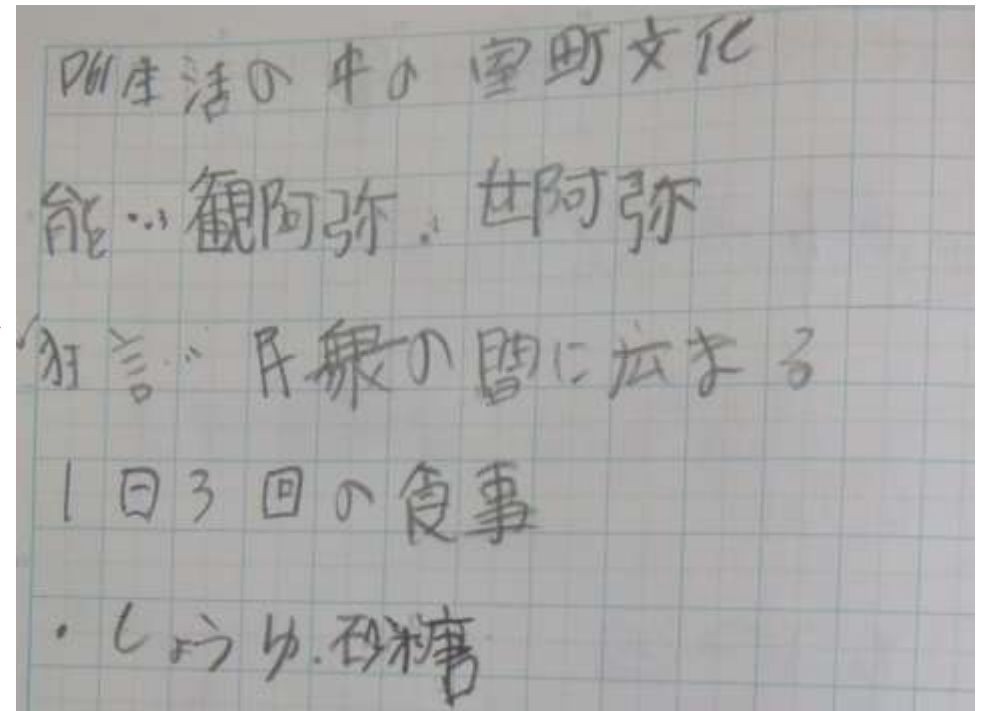


ノートの比較 (社会)

ipadなし



ipadあり



自分の字が読める！

思いがけない
利用法

通級で抜けた時間の板書撮影



通級で抜けた時間の授業内容がわかる！

③一人でできる漢字

問題点

漢字を覚えるのが苦手
通級で先生と一緒にだとできる
家で一人だとやる気が出ない

対策

iPadを今までの学習と併用して使うことで
一人でできるか実践

→自宅への持ち帰りを検討



③一人でできる漢字

今までの漢字学習



漢字を言語化 イメージ化 黒板に大きく書く 習字
鉛筆のグリップや下敷きの工夫 姿勢保持のグッズの利用 など



成果を上げていた

通級で先生と一緒に漢字の勉強

平均40点台だったテストが80点台へ
合格点が取れるようになり、自信をつける



③一人でできる漢字

本人から

「先生と一緒になら楽しく学習できるのに」

母から

「家だと学習しません。やる気がでないみたい」

一人で **できる** を目指して

③一人でできる漢字

iPadを漢字の学習に活用～使ったアプリ～



小学6年生の漢字



常用漢字 筆順辞典



カメラ



小学6年生の漢字

- 書き順を示してくれる
- なぞりで書き順あり、なぞりで書き順なし、なぞりなしと段階が選べる
- 自分が書いた漢字が表示される
- 繰り返し練習する
のによい



③一人でできる漢字



常用漢字 筆順辞典

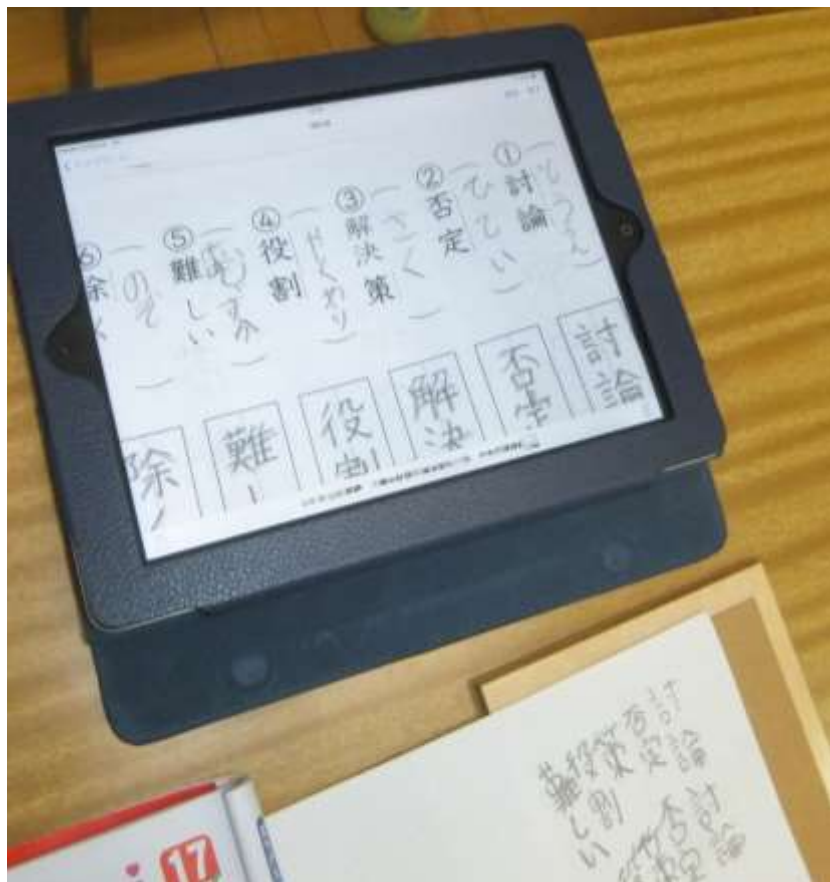
- 検索がしやすい
- 大きく表示されるので見やすい
- 書き順を視覚的に示してくれる
- 読みや部首、熟語を確認できる



③一人でできる漢字



カメラ

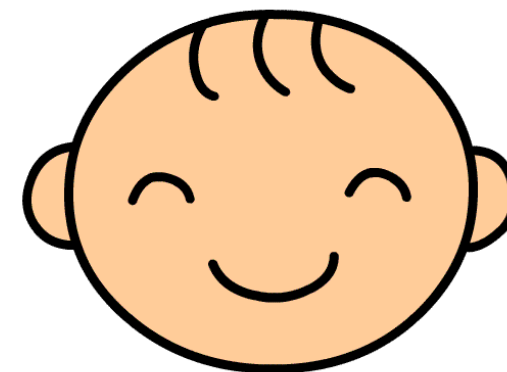


- 拡大できる
- 見やすい大きさに変えられる
- 見やすい画面（明るさ・色）にできる

③一人でできる漢字

まとめ

成果



- 一人でもやる気が出る
- すぐに漢字が調べられる
- 書き順が見えてわかりやすい
- 意欲が出て家での過ごし方が変わった

③一人でできる漢字

一人で取り組んだ漢字テスト

iPad未使用

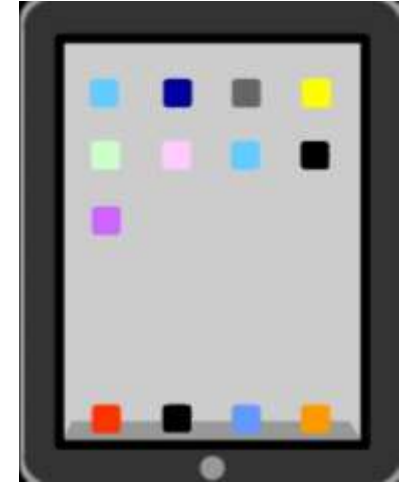


iPad使用



一人で行った漢字テストで82点とれた！

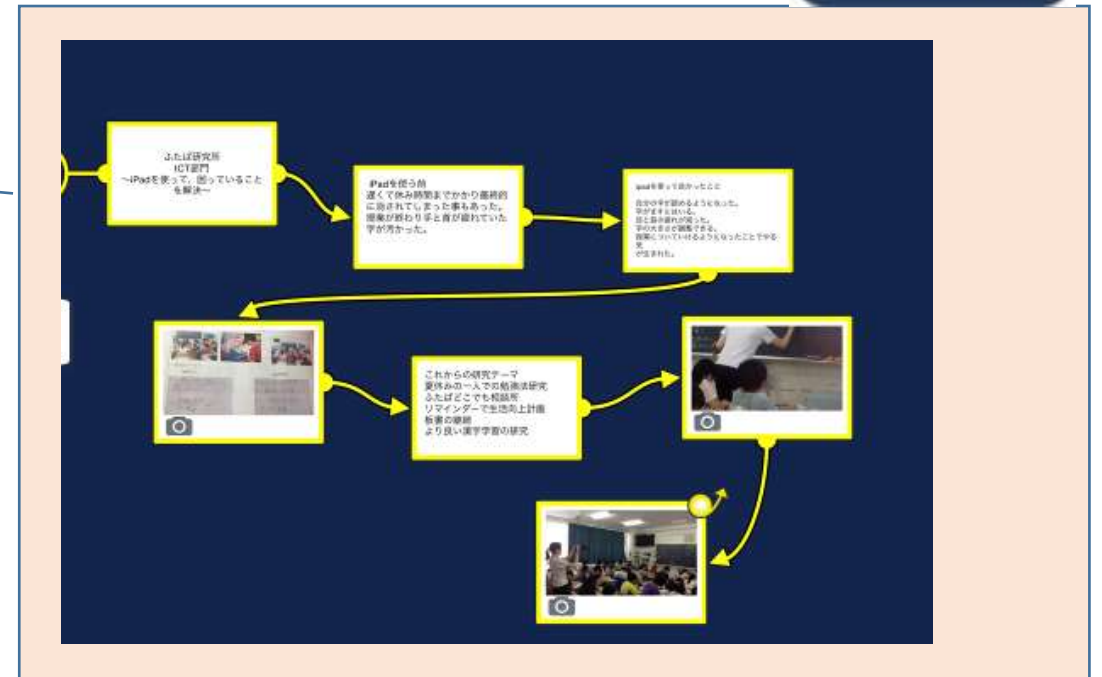
課題



- 意欲がでたのは iPadの新規性？
継続して学習に取り組むには
- 授業中のわからない漢字への対応
→クラスで漢字アプリの使用の模索

児童自身による研究発表会 SSTグループ学習

「ふたば研究所 1学期 中間報告会」 ロイロノートでのプレゼンテーション



今後の予定

「通級は週に1回」
「相談したくてもすぐ
にできない」

いつでも相談できる
環境づくり
自宅学習のフォロー



By talk



Face Time



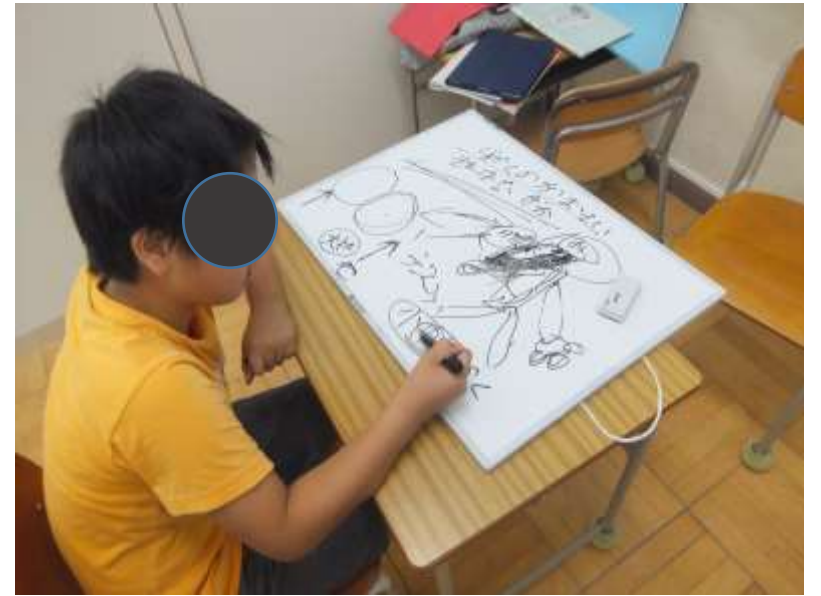
- ・使い方の練習、約束
- ・ネットの安全性の指導

最後に～A児の言葉より～

iPadを使ってよかったし、僕には必要。
大学、社会人はPCもある。
でも中高はそうはいかないでしょ。

iPadは必要なんだけど、なくてもできなきゃダメなんだと思う。
だから、なんで僕は書くのが遅いのか仮説を立ててみたんだ。
～省略～

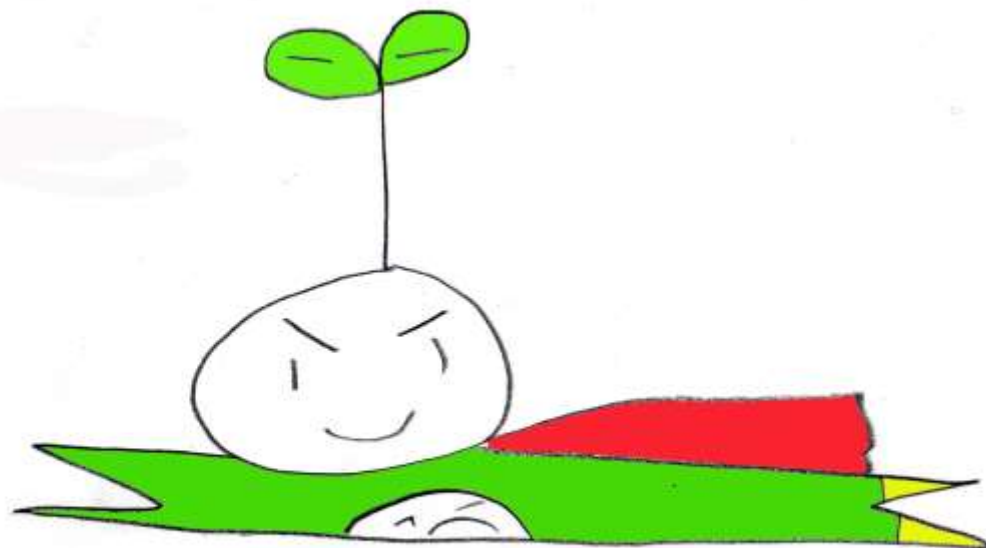
僕は、みんながやっている普通の事が普通にできるようになりたい。
iPadも必要だけど、なくてもできるのも必要かなって思う。
半分半分の気がしているんだ。



ご静聴ありがとうございました



ふたばちゃん



ふたばヒーロー